

## 携帯電話に求めるサービスとニーズ

イー・ウーマン調査「携帯電話に求めるサービスとニーズ」  
<http://www.ewoman.co.jp/>

ビジネスにおいては、必須アイテムとなってきた感のある携帯電話。日々、新機種が発売され電子マネー決済や国際ローミングサービスなども徐々に浸透しつつあります。しかしながら、スマートコンシューマが望む携帯電話のサービスと通信会社・メーカーが提供するサービスに乖離はないのでしょうか？現在の携帯電話使いこなし術と未来の携帯電話に求めるサービスを探ってみました。

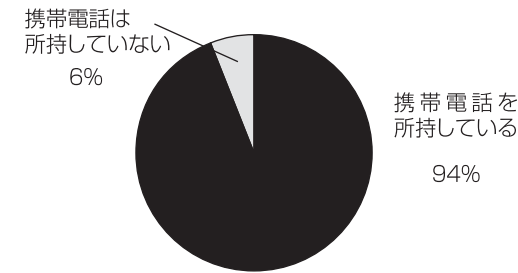
■ イー・ウーマンリーダーズの携帯電話所持率は94%… **グラフ1**。  
 事業者別契約数は、[1位]NTT DoCoMo:46.2%、[2位]ボーダフォン:21.0%、[3位]au:18.9%、[4位]ツーカー:4.3%となりました。これは日本国内における事業者別の契約数[1位]NTT DoCoMo:56.1%、[2位]au:21.4%、[3位]ボーダフォン:18.2%、[4位]ツーカー:4.3%(社団法人 電気通信事業者協会平成16年7月「事業者別契約数」データから作成)と比較すると、イー・ウーマンリーダーズではボーダフォンとauのシェアの順位が逆転しています。

■ 携帯電話からよく利用しているWebコンテンツは… **グラフ2**。  
 結果は、全体的に交通機関乗り換え、ニュース、交通情報など、移動時に情報を提供し、サポートしてくれる機能にニーズが高いことが伺えます。また、音楽・待ち受け画像ダウンロード機能、ショッピング検索、辞書機能など、便利かつ、ちょっと生活に楽しみを与えるおなじみのコンテンツも中盤に並んでいます。その次には、株やネットショッピング、ネットオークションなどのショッピングの機能が並んでいます。

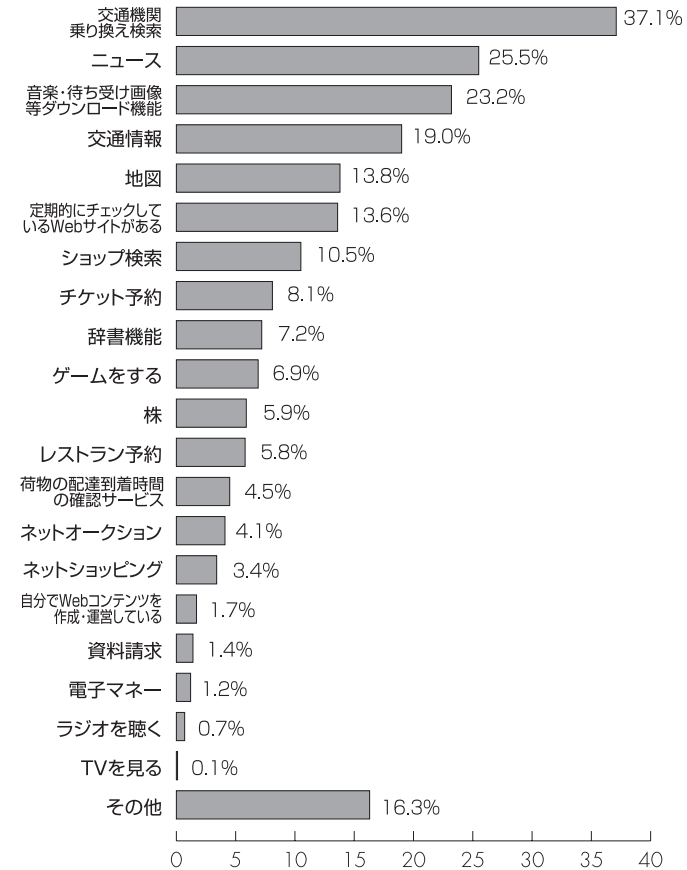
■ 反対に携帯電話のWebコンテンツを利用しない方の声は… **グラフ3**。  
 理由の1位は「パソコンを見ればいいから」が28.7%でトップです。他には「携帯電話の画面が小さいから」「特に見たいコンテンツがないから」などが大きな理由です。スマートコンシューマは、わざわざ携帯電話でWebコンテンツをチェックするよりも、現時点ではパソコンでの情報検索機能に利便性が高いと考えている人が多いと言えるでしょう。

■ 今後求める携帯電話のサービスに関して… **グラフ4**。  
 複数選択回答可の設問で4割を越える人が「定期券、乗車券機能」「自宅ドアなどのロックセキュリティ機能」に関して強い関心を寄せています。つまり携帯電話で「定期」「かぎ」「お財布」の3つの外出必須アイテムをマルチに対応できるサービスを期待されているようです。一方で「情報の流失」に根強い不安感の声が多いのも事実です。また、時間を有効に使えるように予約や個人相談機能など、個別サポート機能の潜在的ニーズも高そうです。

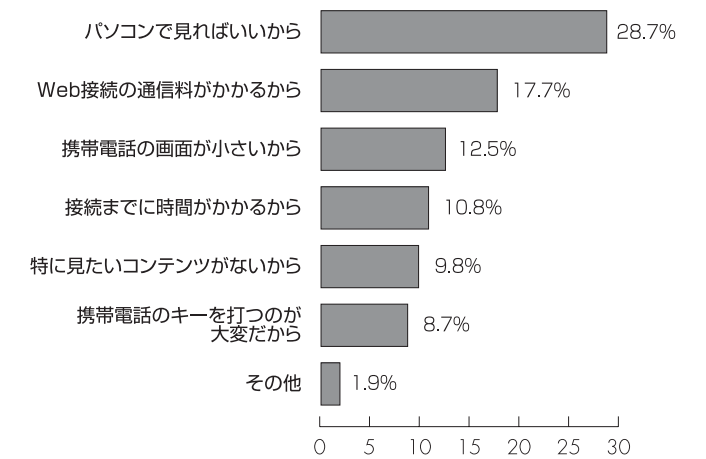
**グラフ1** 携帯電話の所持状況



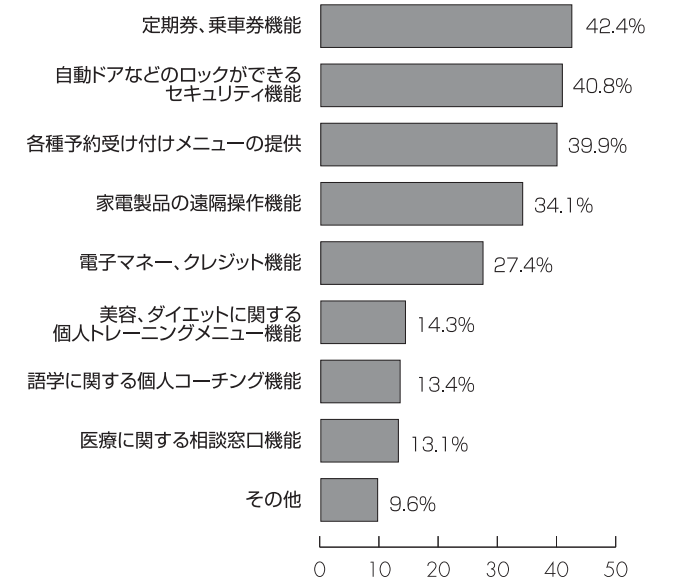
**グラフ2** よく利用している携帯電話Webコンテンツ



**グラフ3** 携帯電話のWebコンテンツを利用しない理由



**グラフ4** 今後求める携帯電話のサービス



<調査概要>  
 調査実施:2004年7月29日~8月3日  
 調査方法:インターネットによる自記入式アンケート  
 対象:イー・ウーマン リーダーズ  
 有効回答者数:1,109名

### LEADERS DATA

